

南 風

津島市立南小学校 校長室だより 第21号

平成27年 2月17日(月2回発行)

南小 HP『南風学舎』ダイジェスト版

※ 合わせて南小学校 HP をご覧ください

『なかよし展覧会』

1月31日(土)、津島児童科学館で市教委主催の「なかよし展覧会」が行われました。子どもたちの作品、本当に素敵でした。習字も図画も工作も一人一人の味が出ていました。一人一人の子どもを大切するとはこういうこととあらためて勉強になりました。



『戦争体験を語り継ぐ』学習 飯田市郎氏出前授業

2月3日(火)、2・3・4時間目に飯田市郎氏による『飯田さんのお父さんの戦争体験を語り継ぐ』出前授業が行われました。軍帽、軍服や弾薬などの実物資料を見せていただきました。また十五年戦争(日中戦争・太平洋戦争)がいかに無謀な戦争であったかについても語っていただきました。子どもたちは真摯な態度でしっかりお話を聞くことができました。戦争体験を語り継いでいくための素晴らしい出前授業となりました。



児童会主催『発表集会』行われる

2月6日(金)、体育館で子どもたちの手による『発表集会』が行われました。金管・バトン・バスケットなどの部活動発表から縄跳びや跳び箱飛び、漫才など10のグループによる発表が続きました。どの発表も個性に溢れ、見学者を楽しませてくれました。低学年の子どもたちは「自分も中学年・高学年になったら立候補してやってみせるぞ」という態度で見学していました。本当に楽しいレクリエーションの会になりました。



『津島の達人ジュニア選手権』行われる

2月15日（日）、津島児童科学館で『第4回 津島の達人ジュニア選手権』（共催 津島市教育委員会・津島商工会議所・海部津島青年会議所・まちづくり津島・西尾張CATV）が行われました。これは津島の歴史・文化をクイズ番組として楽しむTV番組です。今年は津島市内の全小学校から39チーム・117人の子どもたち（4・5・6年）が参加しました。私もこの「ジュニア選手権」の実行委員長として出席しました。津島南小からは6チームが参加。予選は筆記試験（25問）を各自が解き、3人の合計点で争いました。子どもたちが弁当を食べている内に点数を集計。16チームが決勝に進出しました。南小からは2チームが進み、○×クイズ15問にチャレンジしました。参加の子どもたちは本当に良く勉強をしています。大人も知らないような津島の歴史や文化を存分に楽しむことができました。教員・大学生ボランティアも21名が大会を支えてくれました。参加した皆さん、本当にご苦労様でした



『命の重み』について

2月3日は、私にとっては特別な日です。昨年この日、14年にわたって生活を共にしてきた愛犬千里（チリ）が死にました。ちょうど一周忌となりました。辛い別れでした。私はこの一年愛犬の死を通して、「命の重み」「身近な死」について何度も考えさせられました。たとえ人でなく、犬であろうと身近な死は寂しい。犬の散歩を見るたびに、愛犬のことが思い出されます。「死」は無ではなく新たな「命」の始まりなのかもしれないと思うようになりました。というのは私の心の中に愛犬はイメージとして残り、生き続けています。完全に復活しています。私は愛犬の死を通して、決して心の中ではなくならない命の重みを感じています。愛犬とかかわった人たちが生き続ける限り、愛犬は生きているのだと思うようになりました。